美唄市の提案概要（地域コミュニティ活性化・地域経済活性化プロジェクト）

別紙　4

地域性に富んだ独自性のある交流環境の充実と効果的な情報発信を行うためのシステムを構築し、住民やコミュニティ等の協力により活動を点から線へ、そしてネットワーク化していき、まちが一体となった取組を進めることで、都市住民との交流促進と農業・商業の活性化を図る。

実 施 内 容

平成１９年度「地域ＩＣＴ利活用デル構築事業」から展開している「美唄郷土情報による地域活性化モデル事業」において、地域コミュニティ・地域経済活性化を図るため、以下の機能開発等を実施する。

・本事業実施体制である｢美唄市地域ICT利活用モデル構築事業推進協議会｣構成員等によるソーシャル･ネットワーキング･サイト（SNS）内で交換される意見等の情報を一般のページビューアからも閲覧可能とするSNSシステムオープン化

・修学旅行の農業体験受入れや観光農園の支援のためのグリーンツーリズム支援のためのシステム開発

・移住の促進等に資するための生活に密着した地図情報サイトを更に発展させ、地域の便利情報･観光情報を一望できる美唄総合地図情報サイト機能構築　等

事業イメージ

実施体制 「美唄市地域ICT利活用モデル構築事業推進協議会」

■実施主体：美唄市

■メンバー　：美唄観光物産協会、美唄地産フード研究会、美唄こめこ研究会、おいで菜祭、農産物直売所ぴぱま～と、中村えぷろん倶楽部、ピュアファクトリー、ライスクラップ、美唄市農協青年部、元氣招会、美唄青年会議所、気まま主婦の会、ハスカップネットワーク美唄、 美唄市新産業創造研究会、美唄市移住･定住推進協議会、美唄グリーン･ツーリズム研究会

■有識者　：北海道企画振興部、北海道空知支庁、地域振興･移住･ブランディング･ポータルサイト等に係る有識者